



「み」 みんななかよく
「や」 やりとげよう 最後まで
「じ」 自分からすすんでがんばる

みやじっ子に



宮地小だより

令和8年度
7月号
校長 大住 和行

安全な使い方を子供に教える



上の図は、7/8(水)の児童集会で、子供たちに話をした際に使ったものです。

「これを読んでください。」と図を見せたところ、「は、と、おなじ」と読んでいました。正しくは「スマホは包丁と同じ」と読みます。

この「スマホは包丁と同じ」という言葉は、先日受けた研修の中で、講師が話された言葉です。どういう意味かと言いますと、包丁は、調理をするのに便利な道具ですが、危険な道具でもあります。だから、家庭科の授業で使い方を学習したり、家庭で教わったりします。

同様に**スマホもとても便利な道具ですが、使い方を誤ると危険な道具でもあります。**ご存じのように、個人情報を送ったり、見知らぬ人とながったり、報道等で耳にするいわゆる闇バイトの誘いにも使われたりします。

学校では、どんな危険があるかは担任の先生と考えてくださいと子供たちに伝えました。できましたら、**家庭でもスマホの危険性について教えていただくとうれしいです。**

講話の中で、家庭でのスマホの取扱いについてアイデアをいただきましたので紹介します。**「スマホは、親が子供にプレゼントしているのではなく、レンタルしている」**ことを子供と確認し、**レンタルなので、扱い方のルールを守れなかったら、レンタルを中止する**というアイデアでした。安全で、そして節度のある使用ができますように。

みんなが楽しめるイベント！



今年度は、昨年度よりも楽しい学校にしたいと考えています。そこで、子供たちの力も借りて、楽しいイベントを企画してもらっています。左上の写真は、体育館で開かれたペットボトルボウリング大会の様子です。環境美化委員会と体育委員会の子供たちが企画してくれました。下級生が列を作って自分の番が来るのを楽しみに待っていました。

右上の写真は、放送委員会によるサウンドクイズの様子です。衝立の向こうから聞こえてくる音が、何の音かを当てるクイズです。私も一生懸命に聞きましたが、なかなかの難問の連続でした。しかし、子供たちの中にはズバリ当てた子供がいて、びっくりしました。

下の写真は、宮地納涼祭に向けた盆踊りの練習の様子です。地域の方々が教えに来てくださり、50人近い子供たちがにこにこしながら踊りました。

このほかにも健康委員会の子供たちによる○×クイズ大会や図書委員会による読み聞かせなどもありました。子供たち、地域の方々のおかげで、楽しい昼休みになりました。